

試験研究の企画調整

川口吉徳ほか企画・栽培養殖部職員

【目 的】

本県の水産業振興に資する試験研究を計画的・効果的に推進するため、課題設定、進行管理、成果の普及など、総合的な企画調整を行う。

【事業内容】

- 1 試験研究ニーズ等の把握
- 2 試験研究の総合的な企画調整
- 3 試験研究の進行管理
- 4 研究成果の広報・普及
- 5 国内外の技術交流・研修の調整

【28年度の実績】

1 試験研究ニーズ等の把握

1) 図書文献の収集整理

当センターに配布のあった各研究機関等からの事業報告書や研究報告書等の文献を整理し、図書室に保管するとともに、データベースに登録した（毎月2回程度）。

2) ネット情報の収集整理

随時、インターネット上にある試験研究関連情報等を整理し、研究員等に周知した。

3) 現地応用講座・視察研究受入等によるニーズ把握

県内各地で実施した各種研修等や当センターにおける視察研修の受入時に、漁業者等からの試験研究に対するニーズの把握に努めた。

2 試験研究の総合的な企画調整

1) 研究開発推進会議

当センターの試験研究業務の適切かつ効果的な推進を図ることを目的に開催した。

- ・ 日 時：平成28年8月23日（火） 13:30～16:00
- ・ 開催場所：県民交流センター小会議室第2
- ・ 出席者：研究開発推進会議委員6名、当センター8名
- ・ 内 容：平成28年度終期事業及び継続事業についての評価
平成29年度新規予定事業についての評価

2) 国立研究開発法人水産研究・教育機構との連携等

- ・ 国立研究開発法人水産研究・教育機構のブロック別水産業試験研究推進会議の本会議及び部会（西海区ブロック）や専門分野別水産業試験研究推進会議（水産利用加工等）に出席した。

- ・13課題について、共同研究や連携した研究に取り組んだ。

表1 国立研究開発法人水産研究・教育機構主催の主な会議等への出席状況

期 日	会 議 名	開催地	出席者
11月10～11日	西海ブロック水産業関係研究開発推進会議 漁業資源・海洋環境部会，地域増養殖研究部会， 有明海・八代海研究部会	長崎市	副 所 長
11月16～18日	水産利用関係研究開発推進会議及び利用加工技術 部会研究会（品質安全研究会・資源利用研究会）	横浜市	水産食品部長 担当職員
12月2～3日	水産増養殖関係研究開発推進会議 魚病部会	伊勢市	担当職員
12月1～2日	西海ブロック水産業関係研究開発推進会議	佐賀市	所 長
12月8～9日	漁場環境保全関係研究開発推進特別部会 赤潮・貝毒部会	広島市	担当職員

3) 他県との連携等

①九州・山口ブロック水産試験場長会

場長会（2回）及び各分科会に出席した。なお、甲殻類分科会は、本県が担当県となり鹿児島市で開催した。

表2 九州・山口ブロック水産試験場長会及び部会への出席状況

期 日	会 議 名	開催地	出席者
7月27～28日	場長会	那覇市	所 長
9月13～14日	磯焼け・藻場造成分科会	唐津市	担当職員
9月29～30日	利用加工分科会	福岡市	担当職員
9月29～30日	漁場環境分科会	福岡市	担当職員
10月6～7日	漁業・資源分科会	福岡市	担当職員
10月13～14日	魚病分科会	別府市	担当職員
2月7～8日	海面増殖分科会	別府市	担当職員

②他県との共同・連携研究

10課題について、共同研究や連携した研究に取り組んだ。

4) 大学との連携等

①水産研究交流セミナー（平成13年度から毎年1回実施）

鹿児島大学水産学部との連携を図るため「水産研究交流セミナー」を開催した。

- ・日 時：平成28年11月29日（火） 14:30～17:30
- ・開催場所：水産技術開発センター講義室
- ・出席者：鹿児島大学水産学部9名，当センター21名
- ・内 容：水技センターと水産学部の研究活動の紹介及び情報・意見交換

②大学との共同・連携研究

9大学、14課題について、共同研究や連携した研究に取り組んだ。

5) 各種競争的資金にかかる情報収集・管理

各種資金の説明会、情報交換会等に参加し、所員へ伝達し、競争的資金の応募等を促進した。

表4 平成28年度に採択された競争的資金

制 度 名	採 択 課 題
農林水産省（農林水産技術会議） プロジェクト研究	抜本的な生産コストの抑制手法の開発 （持続的養殖生産・供給事業；廃合事業の 低コスト化）
農林水産省（農林水産技術会議） プロジェクト研究	藻場回復技術研究（低コスト・低労力化 及び確実かつ簡便な新たな幼胚添加技術の 開発）
農林水産省（農林水産技術会議） プロジェクト研究	養殖ブリの品質向上試験
農林水産省（農林水産技術会議） プロジェクト研究	ぶりのべこ病疫学 調査・試験
農林水産省（農林水産技術会議） プロジェクト研究	ぶりのべこ病治療試験
農林水産省（農林水産技術会議） プロジェクト研究	血合肉のすり身化技術による和食ヘルス ケア食品の開発

3 試験研究の進行管理

試験研究の進行管理、評価等を行うため所内会議として、4月に業務検討会、10月に進行管理を各部毎に開催した。

4 研究成果の広報・普及

1) 漁業情報システムによる研究成果の広報・普及

漁業情報システムの情報発信機能（ホームページ等）を活用し、研究成果の広報・普及を図った。

※ホームページへの掲載回数「研究の動き」「普及の動き」：80回

2) 漁業研修の推進

各種漁業研修を通じ研究成果の広報・普及を図った。（「漁業研修推進事業」参照）

3) 機関誌「うしお」の発行

研究成果の広報・普及を図るため、機関誌「うしお」を4回（5, 8, 11, 3月）発行した。（発行部数：250部/回）

4) 事業報告書の発行

平成27年度版事業報告書を平成28年12月にホームページに掲載した（20年度版から印刷製本休止）。

5) 研究報告の発行

研究成果の広報・普及を図るため、「研究報告第6号」を平成28年5月に発行した。

6) 研究報告会の開催

研究の取組、成果を漁業関係者をはじめ、広く県民に広報・普及を図るため研究成果発表会を開催した。

- ・期 日：平成29年2月2日（木）
- ・場 所：かごしま県民交流センター 大研修室，中研修室
- ・内 容：

①口頭報告

報 告 課 題	報 告 書
平成28年9月に八代海で発生したシャットネラ赤潮について	漁場環境部 研究員 中島 広樹
スジアラ種苗生産技術開発	企画・栽培養殖部 主任研究員 今吉 雄二
柑橘精油添加による水産加工品のヒスタミン蓄積抑制に関する研究	水産食品部 研究専門員 保 聖子
ビンナガ漁場調査について	資源管理部 研究専門員 中野 正明

②ポスター発表

報 告 課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・クロマグロ種苗生産試験 ・イワガキ種苗生産技術開発試験 ・養殖ウナギの放流実態調査 ・ニホンウナギに対する堰堤の影響と簡易魚道の開発 ・ウニ駆除によるホンダワラ類の回復試験 ・ディクチオカ藻赤潮による養殖カンパチへの影響 ・奄美藻場造成試験（食害魚について） ・黒潮と漁況との関係性について ・海上馴致による放流マダイの健苗性の向上 ・ヒラメの簡易魚病診断法と魚病発生カレンダー ・アイザメのすり身化試験

7) その他

表5 特許等の出願状況

種 別	出願状況等	件 数	内 容	取得年度	
特 許 権	登 録 済 み	2 件	アシタバ添加養殖用餌料 血合い肉利用したすり身等製造 法	H24. 7 H26. 9	未継続
	審 査 請 求 中	1 件	酒盗の凍結乾燥粉末の製造法		
意 匠 権	登 録 済 み	2 件	藻場造成ブロック (大型) 藻場造成ブロック (小型)	H16. 11 H17. 10	未継続 未継続
計		5 件			

5 国内外の技術交流・研修の調整等

国内外からの研修視察を受け入れるとともに、必要に応じて当センター職員等の講師について調整を行った。

表6 研修視察等の受入実績

区 分	受入団体数	受入人数
研修視察	29	618
海外からの視察	3	23
インターンシップ	1	4
一般見学	29	1, 558
合 計	58	2, 176

表7 研修視察等の受入実績の推移

年度	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
受入人数	4, 648	2, 880	2, 338	2, 359	1, 932	2, 043	1, 719	1, 461	1, 948	1, 495	1, 479	1, 824	2, 167